

# HP ProLiant サーバー向け Microsoft Windows Server 2012 R2 インストールガイド



## 目次

はじめに.....	2
Windows Server 2012 R2 の概要.....	2
推奨されるシステム構成 .....	3
サポートされるProLiantサーバー .....	3
サポートされるProLiantサーバープラットフォームオプション .....	6
ソフトウェアおよびドライバー.....	6
ストレージオプション .....	7
NIC .....	9
CNAs .....	10
インストール前のタスク.....	10
ProLiantサーバーへのWindows Server 2012 R2 のインストール.....	11
ドライバーの入手先 .....	11
Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiantのインストール.....	11
既知の問題と回避策.....	13
参照情報、問い合わせ先、およびその他のリンク .....	14

## はじめに

本書では、Microsoft® Windows® Server 2012 R2 で利用可能なサポートレベルについて説明するとともに、OS を HP ProLiant サーバーにインストールする際に役立つ情報を提供します。また、Microsoft Windows Server 2012 R2 を使用する場合に推奨される、サーバーおよびオプションの一覧も示します。

本書の内容は、以下の Windows オペレーティングシステムに適用されます。

- Windows Server 2012 R2 Datacenter — 仮想インスタスの数に制限がないため、高度に仮想化されたプライベートおよびハイブリッドクラウド環境に最適です。
- Windows Server 2012 R2 Standard — 2つの仮想インスタスを提供し、低密度の仮想化環境または非仮想化環境に最適です。
- Windows Server 2012 R2 Essentials — ユーザー数が 25 以下かつデバイス数が 50 以下の環境に最適です。1つの仮想インスタスを含みます。仮想化プライベートおよびハイブリッドクラウドへと発展する中規模企業に適しています。Essentials エディションは、Windows Server 2012 R2 Datacenter および Standard エディションにおけるロールとして有効にすることもできます。
- Windows Server 2012 R2 Foundation — 仮想化を必要としない、ユーザー数が 15 以下の環境に最適です。

仮想化機能およびユーザー数の違うため、各エディションは異なる環境に適するようになっています。本書で取り上げる主なトピックは次のとおりです。

- 推奨されるシステム構成
- 推奨される HP ProLiant サーバー
- 推奨される HP ProLiant サーバープラットフォームオプション (以下を含む):
  - ソフトウェアおよびドライバー
  - ストレージオプション
  - ネットワークインターフェイスコントローラー (NIC)
  - コンバインドネットワークアダプター (CNA)
- 新規インストールの手順
- 既知の問題と回避策
- 参照情報および問い合わせ先情報へのリンク

## Windows Server 2012 R2 の概要

Windows Server 2012 R2 は、プライベートクラウド向けの動的でコスト効率に優れたサーバープラットフォームです。拡張性と柔軟性の高いマルチテナント対応型クラウドインフラストラクチャを実現します。このインフラストラクチャでは、複数のサイトにまたがったセキュアな接続が可能のため、これまでより迅速かつ効率的にビジネスニーズに対応できます。

Windows Server 2012 R2 は、以下の 4 つの面から価値をもたらす 64 ビットサーバーオペレーティングシステムです。

**Hyper-V:** ワークロードのスケーリングとセキュリティ保護、コスト効率の高い方法によるクラウドの構築、およびクラウドサービスへのセキュアな接続を実現する仮想化環境です。また、PCIe アダプター帯域幅のパーティショニングのために Single Root I/O Virtualization (SR-IOV) をサポートしています。

**強化された管理性と診断機能:** Windows Server 2012 R2 は IP アドレス空間管理 (IPAM) 機能を備えており、テナント IP サブネットおよびアドレス空間やプロバイダー IP アドレス空間を含め、物理アドレス空間と仮想アドレス空間の両方が単一のビューに表示されます。また、サービスプロバイダー用にサービス品質 (QoS) 管理機能も備えており、Hyper-V を実行するサーバーにおいてパフォーマンスを予測しながらマルチアプリケーションサーバーを実行できます。さらに、リソース測定機能を備えており、一連の重要なデータポイントを測定および追跡できます。

**仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI):** Microsoft リモートデスクトップサービス (RDS) は、SAN に加えて、SMB ベースのファイル共有やダイレクト アタッチ ストレージ (DAS) といった比較的低コストのストレージオプションを提供します。また、VDI 用のストレージデデュプリケーションにより、最適化されたファイルのライブ VHD による読み取り/書き込み時間が短縮されます。VDI ストレージ密度も向上するため、ストレージコストが削減されます。

---

### 注記:

記憶域スペースに依存するストレージ機能は、現時点では、HP ProLiant Smart アレイシステムで利用できません。

---

Windows Server 2012 R2 の詳細情報およびダウンロードについては、Microsoft Windows Server 2012 R2 のホームページ(<http://www.microsoft.com/en-us/server-cloud/windows-server/windows-server-2012-r2.aspx>(英語) <https://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/windows-server/windows-server-2012-r2.aspx>(日本語))を参照してください。

## 推奨されるシステム構成

本項目では、Windows Server 2012 R2 のインストールに関してMicrosoft社が定めた推奨システム構成を示します。下記の推奨システム構成を精査して、潜在的な問題がないことを確認してください。その他のサーバー構成情報については、Microsoft社のWebサイト (<http://www.microsoft.com/en-us/server-cloud/windows-server/windows-server-2012-r2.aspx> (英語) <http://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/windows-server/windows-server-2012-r2.aspx> (日本語)) を参照してください。

次のいずれかのプロセッサファミリーを搭載したサーバーが推奨されます。

- Intel 64 アーキテクチャーベースの Intel® Xeon® プロセッサ
- AMD64 アーキテクチャーベースの AMD Opteron™ プロセッサ

表 1. Microsoft 社による推奨システム構成

コンポーネント	要件
プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小: 1.4GHz</li> <li>• 推奨: 2GHz</li> </ul>
プロセッサ当たりの RAM 容量(ソケット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小: 512MB</li> <li>• 最大: 4TB</li> <li>• 推奨: 4GB</li> </ul>
モニター	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SVGA 解像度 (800x600) 以上</li> </ul>
オプティカルストレージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DVD-ROM ドライブ</li> </ul>
周辺機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>• キーボード</li> <li>• Microsoft マウスまたは互換性のあるポインティングデバイス</li> </ul>
使用可能ディスクスペース (注記を参照)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小: 10GB</li> <li>• 推奨: 40GB</li> </ul>

### 注記:

使用可能ストレージスペースとは、システムファイルを収容するパーティション上の空きディスクスペースのことです。インストール中に Windows Server 2012 R2 DVD の内容がディスクにコピーされるため、追加のスペースが必要になります。RAM 容量が 16GB を超えるコンピューターでは、ページング用およびシステムクラッシュ時のメモリダンプファイル作成用にさらに多くのディスクスペースが必要になります。

## サポートされる ProLiant サーバー

Windows Server 2012 R2 のインストールおよび実行には、表 2 に示されている ProLiant プラットフォームおよび ROM バージョンを使用することをお勧めします。

ROM アップデートは、HP の Web サイト ([www.hp.com/go/spp](http://www.hp.com/go/spp) (英語) [www.hp.com/jp/spp](http://www.hp.com/jp/spp) (日本語)) でダウンロードできる HP Service Pack for ProLiant (HP SPP) に含まれています。また、HP サポートセンター ([www.hp.com/go/support](http://www.hp.com/go/support) (英語) [www.hp.com/jp/support](http://www.hp.com/jp/support) (日本語)) から入手することも可能です。

表 2. サポートされる ProLiant サーバー

プラットフォーム	ROM ファミリ	ROM 日付 (最早日)
<b>ProLiant BL サーバー</b>		
BL420c Gen8*	I30	2013 年 6 月 30 日
BL460c G6	I24	2013 年 7 月 2 日
BL460c G7	I27	2013 年 7 月 2 日
BL460c Gen8*	I31	2013 年 9 月 18 日
BL465c Gen8*	A26	2013 年 6 月 9 日
BL660c Gen8*	I32	2013 年 6 月 30 日

表 2. サポートされる ProLiant サーバー (続き)

プラットフォーム	ROM ファミリ	ROM 日付 (最早日)
<b>ProLiant DL サーバー</b>		
DL160 Gen8	J03	2013 年 9 月 1 日
DL320e Gen8	J05	2013 年 8 月 24 日
DL320e Gen8 V2	P80	2013 年 8 月 28 日
DL360 G6	P64	2013 年 7 月 2 日
DL360 G7	P68	2013 年 7 月 2 日
DL360p Gen8*	P71	2013 年 9 月 18 日
DL360e Gen8*	P73	2013 年 7 月 1 日
DL360p Gen8 SE*	P71	2013 年 7 月 1 日
DL380 G6	P62	2013 年 7 月 2 日
DL380 G7	P67	2013 年 7 月 2 日
DL380p Gen8*	P70	2013 年 9 月 18 日
DL380e Gen8*	P73	2013 年 7 月 1 日
DL385p Gen8*	A28	2013 年 6 月 9 日
DL560 Gen8*	P77	2013 年 6 月 30 日
DL580 G7	P65	2013 年 10 月 1 日
DL980 G7	P66	2013 年 7 月 29 日
<b>ProLiant ML サーバー</b>		
ML110e	P88	2013 年 7 月 2 日
ML110 G7	J01	2013 年 7 月 1 日
ML310e Gen8	J04	2013 年 8 月 24 日
ML310e Gen8 V2	P78	2013 年 9 月 1 日
ML350 G6	D22	2013 年 7 月 2 日
ML350p Gen8*	P72	2013 年 9 月 18 日
ML350e Gen8*および ML350e Gen8 V2	J02	2013 年 7 月 2 日
<b>ProLiant SL ラインサーバー</b>		
SL230s Gen8*	P75	2013 年 9 月 18 日
SL250s Gen8*	P75	2013 年 9 月 18 日
SL270s Gen8*	P75	2013 年 9 月 18 日
SL4540 Gen8	P69	2013 年 6 月 30 日
SL2500 Gen8	P83	2013 年 9 月 18 日

表 2. サポートされる ProLiant サーバー (続き)

プラットフォーム	ROM ファミリ	ROM 日付 (最早日)
<b>ProLiant MicroServers</b>		
ProLiant MicroServer Gen8	J08	2013 年 8 月 24 日

\* SR-IOV に対応。

表 3 は、Windows Server 2012 R2 の各エディションについて、HP がテストを実施し、推奨している ProLiant プラットフォームを示しています

表 3. Windows Server 2012 R2 の各エディションを実行するために推奨されるプラットフォーム

Windows Server 2012 R2 のエディション					
プラットフォーム	Foundation	Essentials	Standard	Datacenter	Hyper-V
<b>ProLiant BL サーバー</b>					
BL420c Gen8			✓	✓	✓
BL460c G6			✓	✓	✓
BL460c G7			✓	✓	✓
BL460c Gen8			✓	✓	✓
WS460c Gen8			✓	✓	✓
BL465c Gen8			✓	✓	✓
BL660c Gen8			✓	✓	✓
<b>ProLiant DL サーバー</b>					
DL160 Gen8	✓	✓	✓	✓	✓
DL320e Gen8	✓	✓	✓	✓	✓
DL320e Gen8 V2	✓	✓	✓	✓	✓
DL360 G6		✓	✓	✓	✓
DL360 G7		✓	✓	✓	✓
DL360p Gen8		✓	✓	✓	✓
DL360e Gen8		✓	✓	✓	✓
DL360p Gen8 SE		✓	✓	✓	✓
DL380 G6		✓	✓	✓	✓
DL380 G7		✓	✓	✓	✓
DL380p Gen8		✓	✓	✓	✓
DL380e Gen8		✓	✓	✓	✓
DL385 Gen8		✓	✓	✓	✓

表 3. Windows Server 2012 R2 の各エディションを実行するために推奨されるプラットフォーム (続き)

Windows Server 2012 R2 のエディション					
プラットフォーム	Foundation	Essentials	Standard	Datacenter	Hyper-V
DL560 Gen8			✓	✓	✓
DL580 G7			✓	✓	✓
DL980 G7			✓	✓	✓
<b>ProLiant ML サーバー</b>					
ML10e	✓	✓	✓	✓	✓
ML110 G7	✓	✓	✓	✓	✓
ML310e Gen8	✓	✓	✓	✓	✓
ML310e Gen8 V2	✓	✓	✓	✓	✓
ML350 G6		✓	✓	✓	✓
ML350p Gen8		✓	✓	✓	✓
ML350e Gen8		✓	✓	✓	✓
ML350e Gen8 V2		✓	✓	✓	✓
<b>ProLiant SL ラインサーバー</b>					
SL230s Gen8			✓	✓	✓
SL250s Gen8			✓	✓	✓
SL270s Gen8			✓	✓	✓
SL4540 Gen8			✓	✓	✓
SL2500 Gen8			✓	✓	✓
<b>ProLiant MicroServers</b>					
ProLiant MicroServer Gen8	✓	✓	✓	✓	✓

## サポートされる ProLiant サーバープラットフォームオプション

ProLiant サーバーに Windows Server 2012 R2 をインストールする前に、以下の項を参照して、Windows Server 2012 R2 をサポートする ProLiant サーバープラットフォームオプションに関する情報を確認してください。

### ソフトウェアおよびドライバー

現在、HP 提供のドライバーおよび関連ソフトウェアは、HP Service Pack for ProLiant (HP SPP) または HP Intelligent Provisioning (HP IP) により配布されていますが、Windows Server 2012 R2 用の HP SPP および HP IP は、2014 年の前半に提供が開始される予定です。それまでは、Windows Server 2012 R2 Supplement Release for Service Pack for ProLiant を使用してください。

Windows Server 2012 R2 Supplement Release for Service Pack for ProLiantは、HPのWebサイト (<ftp://ftp.hp.com/pub/softlib2/software1/supportpack-generic/p1235385378/v89111>) からダウンロードできます。詳しくは、本書の項目「Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiantのインストール」を参照してください。

## ストレージオプション

Windows Server 2012 R2 には、表 4 に示されているストレージオプションの使用をお勧めします。

表 4. 推奨される HP ProLiant ストレージコントローラーオプション

オプション	ドライバー	場所		
		Web ダウンロード	Windows メディア	Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant
<b>管理ドライバー</b>				
SAS/SATA 通知サービス	CISSESrv.EXE	✓		✓
<b>Smart アレイ</b>				
B110i	HPAHcisr.SYS	✓		✓
B120i B320i	HPSA2.SYS (表の下の注記を参照)	✓		✓
P410 P410i P411 P420 P420i P421 P700m P711m P712m P721m P812 P822	HPCISSs2.SYS (フル機能)	✓		✓
P430 P431 P731m	HPCISSs3.SYS	✓		
StorageWorks 1210m	HPCISSs2.SYS (フル機能)	✓		✓
<b>ホストバスアダプター</b>				
H220 H221 H222 H210i H220i	LSI_SAS2.SYS	✓	✓	✓
SC08e SC11Xe	LSI_SAS2.SYS LSI_SCSI.SYS	✓	✓	

表 4. 推奨される HP ProLiant ストレージコントローラーオプション (続き)

オプション	ドライバー	場所		
		Web ダウンロード	Windows メディア	Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant
<b>ファイバーチャネルホストバスアダプター</b>				
QLogic: 81Q PCIe 82Q PCIe FC1142SR FC1242SR SN1000Q QMH2462 QMH2562 QMH2572 QMH2672	QL2300.SYS	✓		✓
Emulex: 81E PCIe 82E PCIe FC2142SR FC2242SR SN1000E SN1100E LPe1105 LPe1205 LPe1205a	ELXSTOR.SYS	✓		✓
StorageWorks: DAT 72x6 テープオートローダー DAT Autoloader 72x10 テープ オートローダー	HPDAT.SYS HPDATCHG.SYS			✓

**注記:**

HP Dynamic Smart アレイ B120i および HP Dynamic Smart アレイ B320i 用の HPSA2.SYS には、特別な注意事項があります。Supplement に含まれるドライバーは、Windows Server 2008 R2 用のものと同じバージョンです。アップデートされたバージョンのドライバーは、2014 年前半の HP SPP のリリースとともに提供が開始されます。

HP ProLiant Gen8 サーバーで Microsoft Windows Server 2012 R2 用の HP Smart アレイ P430、P431、および P731m コントローラードライバーを使用する場合は、適切なドライバーをインストールするために、必ず以下の手順を実行してください。HP の Web サイトで HPCISSs3.sys ドライバーを入手してインストールするためには、以下の手順を実行します。

1. HPのWebサイト (<http://www.hp.com/support> (英語) <http://www.hp.com/jp/support> (日本語)) にアクセスします。
2. [ドライバー & ダウンロード]を選択します。
3. 製品に搭載されている Smart アレイコントローラーのモデル (「Smart Array P430」など) を入力して、[検索]をクリックします。
4. 適切な Windows Server オペレーティングシステムを選択します。
5. [ドライバー – ストレージコントローラー]を選択します。
6. HP Smart アレイコントローラーの最新バージョンのドライバーをダウンロードしてインストールします。



## NIC

Windows Server 2012 R2 には、表 5 に示されている NIC を使用することをお勧めします。

表 5. 推奨される NIC

NIC	ドライバー	場所		
		Web ダウンロード	Windows メディア	Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant
331i/T/FLR 332T 330i NC107i NC326i/m	B57ND60A.SYS	✓	✓	✓
NC382i/T/m	BXVBDA.SYS BXND60a.SYS	✓	✓	✓
NC365T 361i/FLB/T 366i/FLR/M	E1R64X64.SYS	✓	✓	✓
NC360T/m NC364T/m	E1E6332E.SYS		✓	
NC112i/T NC362i	E1Q63X64.SYS		✓	
560SFP+/FLR-SFP+/FLB/M*	IXN64x64.SYS	✓	✓	✓
561FLR-T/T	IXT64x64.SYS	✓	✓	✓
NC532i NC532m 533FLR-T	EVBDA.SYS BXND60A.SYS	✓	✓	✓
NC542m	MLX4_BUS.SYS MLX4ETH63.SYS		✓	
NC550m/SFP NC551m/i NC553m/i CN1000E CN1100E 554FLR-SFP+/FLB/M 552M	OCND64.SYS	✓	✓	✓
NC522m/SFP NC524SFP NC375i/T NC523SFP CN1000Q 526FLR-SFP+	QLXGND64.SYS	✓	✓	✓

\* SR-IOV に対応。

## CNAs

Windows Server 2012 R2 には、表 6 に示されている CNA を使用することをお勧めします。

**表 6.** 推奨される NIC

CNA	ドライバー	場所		
		Web ダウンロード	Windows メディア	Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant
Emulex: NC551m/i NC553m/i CN1000E CN1100E 554FLR-SFP+/FLB/M	ELXFCOE.SYS	✓	✓	✓
QLogic: CN1000Q 526FLR-SFP+	QLXFCOE.SYS	✓	✓	✓

## インストール前のタスク

Microsoft メディアから OS をインストールするための準備として、次のタスクを確実に実行してください。

- ご使用のサーバーおよびコンポーネントが Windows Server 2012 R2 用として推奨されているものであることを確認します。
  - 項目「サポートされる ProLiant サーバー」に記載されている推奨システムプラットフォームからサーバーを選択します。
  - 次のいずれかの要件が満たされていることを確認します。
    - サーバーに DVD ドライブがある (インストール先のサーバーに搭載または接続されている)
    - または
    - ライセンスキーがある (HP ProLiant ML または DL サーバーで iLO 仮想メディアを使用する場合)
  - 項目「ストレージオプション」に記載されているストレージオプションから追加のストレージオプションを選択します (関連する注意事項がないか確認してください)。
  - 「NIC」の項に記載されている NIC から追加の NIC を選択します。
- ご使用のサーバーが完全に構成されており、最新の状態になっていることを確認します。必要に応じて、次のタスクを実行します。
  - ROMを必要なバージョンにアップデートします。ご使用のサーバー用のROMアップデートを使用してください。ROMアップデートは、HPサポートセンターのWebサイト (<http://www.hp.com/go/support> (英語) <http://www.hp.com/jp/support> (日本語)) から入手できます。
  - HP ROM ベースセットアップユーティリティ (RBSU) を使用して、日付と時刻を設定し、コントローラーのブート順を指定します。
  - iLOファームウェアを最新バージョンにアップデートします。最新バージョンのiLOファームウェアのダウンロードについては、HPサポートセンターのWebサイト (<http://www.hp.com/go/support> (英語) <http://www.hp.com/jp/support> (日本語)) を参照してください。

Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant 2013.09.0 B が使用可能であり、使用するための準備が完了していることを確認してください。手順については、項目「Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant のインストール」を参照してください。

### 注記:

Windows Server 2012 R2 用のコンポーネントは、後日提供される完全版の Service Pack for ProLiant に含まれます。

## ProLiant サーバーへの Windows Server 2012 R2 のインストール

現時点では、HP Intelligent Provisioning によって Windows Server 2012 R2 をプロビジョニングすることはできません。この機能は、将来のリリースで追加される予定です。このため、Microsoft Windows Server 2012 R2 メディアから OS を手動でインストールする必要があります。

Windows Server 2012 R2 を手動でインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. Windows Server 2012 R2 メディアを DVD ドライブまたは iLO 仮想メディアに挿入し、DVD からサーバーを起動します。
2. インストール画面に表示される手順を実行して、OS のインストールを完了します。
3. インストール時にストレージコントローラーまたは NIC のドライバーが検出されない場合は、項目「ドライバーの入手先」を参照してドライバーをダウンロードします。

### ドライバーの入手先

ご使用のストレージオプションまたは NIC のドライバーがどのメディアに収録されているかを確認するには、本書の次の項を参照してください。

- ストレージオプションのドライバーの情報については、項目「ストレージオプション」の表 4 を参照してください。
- NIC のドライバーの情報については、項目「NIC」の表 5 を参照してください。

インストール時にご使用のストレージオプションまたは NIC のドライバーが検出されない場合は、Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant からドライバーをインストールする必要があります。

Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant には、ProLiant MicroServer G7 を除くすべての ProLiant サーバー用のドライバーおよびソフトウェアが含まれています。

Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant 2013.09.0 Bは、HPのWebサイト (<ftp://ftp.hp.com/pub/softlib2/software1/supportpack-generic/p1235385378/v89111>) からダウンロードできます。

Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant のインストール手順については、本書の項目「Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant のインストール」を参照してください。

Windows Server 2012 R2 のインストール時にストレージおよびネットワークデバイスのドライバーをインストールするには、以下の手順に従います。

1. 各 NIC/ストレージコンポーネントを抽出し、そのコンポーネントを USB メモリに保存します。
2. DVD または iLO 仮想メディアを使用して Windows Server 2012 R2 を起動します。
3. OS ファイルのロード後に、USB メモリをサーバーに挿入します。
4. ディスク選択ウィンドウで、**【ドライバーの読み込み】**を選択し、USB メモリから driver.inf を選択します。

ドライバーがロードされたら、OS のインストール手順を続行して完了します。物理的な USB メモリの代わりに、iLO 内蔵リモートコンソールの仮想フォルダーを使用することもできます。

## Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant のインストール

### 注記:

R2 Supplement をインストールする前に、SNMP サービスを OS にインストールする必要があります。サーバーマネージャーの「役割と機能の追加」を使用し、**【機能】**から**【SNMP サービス】**を選択して、**【インストール】**を選択してください。

Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant をダウンロードします。Windows Server 2012 R2 Supplement をダウンロードするには、以下の手順に従ってください。

1. HPのWebサイト (<ftp://ftp.hp.com/pub/softlib2/software1/supportpack-generic/p1235385378/v89111>) にアクセスして、**【保存】**ボタンをクリックします。
2. Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant の ISO イメージ (.exe ファイル) をダウンロードします。

---

**注記:**

この Supplement に含まれているすべてのコンポーネントがこの OS 用ですが、一部のコンポーネント名について、対象 OS として Windows Server 2012 R2 が表示されない場合があります。この Supplement をインストールすると、デバイスマネージャーに表示されているすべての注意マーク (感嘆符が入っている黄色のアイコン) が消えます。

---

自動抽出型の実行可能ファイルである MSw2k12r2-rtmsupplement-2013.09.0.B.win.exe をダウンロードしたら、以下の手順に従ってください。

1. 実行可能ファイルを保存したディレクトリを開きます。
  2. フォルダーを作成し、ダウンロードした実行可能ファイルをフォルダーにコピーします。実行可能ファイルをダブルクリックすると、Supplement ビルドがフォルダーに自動的に抽出されます。すべてのファイルが hpsum.exe ファイルと同じディレクトリにある必要があります。
- 

**ヒント:**

フォルダーを作成してから、そのフォルダーに Supplement ビルドを抽出します。最初にファイルをシステムに保存しないでファイルを実行すると、ファイル名がモニターにランダムに表示されます。

---

3. 抽出された Supplement があるディレクトリを開きます。
  4. hpsum.exe をダブルクリックして Supplement のインストールを開始します。
  5. **【ソースの選択】**画面が表示されます。[ロケーション]フィールドのディレクトリパスに、抽出された Supplement の Smart コンポーネントの保存場所が示されていることを確認して、**【次へ】**を選択します。  
HP Smart Update Manager (HP SUM) は、取り付けられているハードウェアとインストールされているソフトウェアを確認して、使用可能なアップデートを検索します。
  6. 確認と検索が完了すると、**【ターゲットの選択】**画面が表示されます。Supplement のデプロイ用に、ローカルホストまたは 1 つ以上のリモートホストを選択します。
  7. ホストを選択すると、**【バンドルの選択】**画面に Supplement バンドルに関する情報が表示されます。バンドルと適切なフィルターオプションを選択します。リモートデプロイの場合は、追加の画面でホストごとに情報を更新できます。
  8. アップデートするすべてのホストのバンドルを選択したら、**【コンポーネントの選択】**画面を開いて、次のタスクを実行します。
    - A. インストールするコンポーネントを選択します。
    - B. 必要に応じて、コンポーネントを設定します。Server Core オプションを選択して Windows Server 2012 R2 を実行している場合は、**【インストールオプション】**リンクを使用できません。コンポーネントを設定するには、次の手順を実行します。
      - i. 推奨される Windows OS を搭載するシステム上で動作する HP SUM を使用し、システムにリモートホストとしてアクセスします。
      - ii. OS をデプロイする前にコンポーネントを設定し、依存関係に関するすべての問題を解決します。
    - C. コンポーネントのリビジョン履歴を確認します。
  9. コンポーネントを選択したら、**【インストール】**をクリックします。インストールが完了すると、**【インストール結果】**画面が表示されます。
- 

**注記:**

HP SUM によるインストール時には、ネットワークドライバーだけがインストールされます。初回実行時に Supplement が正常にインストールされない場合は、[reanalyze the components (コンポーネントの再分析)]を実行してください。2 回目の HP SUM によるコンポーネントのインストール時には、ファームウェアコンポーネントが表示されます。適切なファームウェアコンポーネントを選択し、[インストール]をクリックして、プロセスを完了してください。

---

- 1 つまたは複数のコンポーネントが正常にインストールされなかった場合には、以下の手順を実行してください。
- A. HP SUM を終了します。
  - B. 必要なアップデートを環境に適用します。
  - C. Supplement のインストールを再度実行します。

関連するカードが ProLiant サーバーに取り付けられている場合は、以下のコンポーネントを手動でインストールする必要があります。

- cp021450: HP Emulex 10GbE Driver for Windows Server 2012 R2 Package
- cp021515: HP Intel E1R Driver for Windows Server 2012 R2 Package
- cp021527: HP Intel ixn/ixt Drivers for Windows Server 2012 R2 Package
- cp021451: HP Emulex 10GbE iSCSI Driver for Windows Server 2012 R2 Package
- cp021707: HP QLogic P3P Online Firmware Upgrade Utility for Windows Server x64 Editions Package
- cp021706: HP Intel Online Firmware Upgrade Utility for Windows Server x64 Editions Package
- cp021703: Broadcom Advanced Control Suite for Windows Server x64 Editions Package
- cp021705: HP Broadcom Online Firmware Upgrade Utility for Windows Server x64 Editions Package

上記のコンポーネントを手動でインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. 自動抽出型の実行可能ファイルをダウンロードし、Supplement ビルドをフォルダーに抽出します。
2. 上記の一覧で適切なコンポーネントを確認し、コンポーネントをダブルクリックして、**【インストール】**をクリックします。
3. コンポーネントが緑色で表示される場合は、すでにアップデートされているため、これ以上の処理は不要です。オレンジ色で表示される場合は、手順 4 に進んでください。
4. **【インストール】**をクリックします。コンポーネントが緑色で表示されたら、インストールは正常に完了しています。

## 既知の問題と回避策

ここでは、ProLiant サーバーおよび Windows Server 2012 R2 に関して発生する可能性のある問題について説明します。HP では現在、これらすべての問題の解決に取り組んでいます。本書の改訂版には、新しく確認され、HP が解決に取り組んでいる問題が記載されます。表 6 は ProLiant サーバーと Windows Server 2012 R2 に関する既知の問題を示したものです。

問題の説明	回避策/解決策
Windows Server 2012 R2 環境で HP SUM を起動すると、警告メッセージ「Untested Windows version 6.2 detected!」が表示されることがあります。	この問題は、HP SUM が Windows のバージョンを正しく検出できないために発生します。この警告メッセージを無視しても、インストールを続行することができます。HP では現在、この問題の解決に取り組んでいます。
デプロイ用に検出されたコンポーネントの一覧を確認すると、HP SUM で一部のネットワークアダプターコンポーネントが表示されない場合があります。	この問題は、HP SUM が Windows のバージョンを正しく検出できないために発生します。これらのコンポーネントは、HP SUM の外部で/silent および/force パラメーターを使用して実行することにより、自動インストールを実行できます。
Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant には、HP Service Pack for ProLiant 2013.09.0 で提供されるバージョンよりも古い iLO 3 および iLO 4 ファームウェアコンポーネントが含まれています。	iLO 3 または iLO 4 ファームウェアをインストールする必要がある場合は、HP Service Pack for ProLiant 2013.09.0 の新しいバージョンを使用してください。
HP SUM のオンラインインストールによって Broadcom ファームウェアをインストールすると、ファームウェアが最新のものであるため更新されなかったことを示すメッセージが表示されます。	この問題を解決するには、Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant を使用して Broadcom ファームウェアコンポーネントをインストールしてください。Supplement によるインストールの手順については、項目「Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant のインストール」を参照してください。
HP SUM を起動するたびに、Broadcom Advanced Control Suite for Windows Server x64 Editions Package に関して、インストールの準備が完了したことを示すメッセージが表示されます。	項目「Windows Server 2012 R2 Supplement for Service Pack for ProLiant のインストール」の手順に従って、一覧に表示されるすべてのファームウェアコンポーネントを手動インストールしてください。
デバイスマネージャーで、次の Broadcom 10G アダプターに関して注意マーク (感嘆符が入っている黄色のアイコン) が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 530T</li> <li>• 534FLR</li> <li>• 534M</li> <li>• CN1100R</li> </ul>	Broadcom 10G アダプターのドライバーは、Supplement に含まれていません。これらのドライバーについては、後日、Web リリースによって提供する予定です。

## 参照情報、問い合わせ先、およびその他のリンク

HPのWindows Server 2012 R2 のホームページ

<http://www.hp.com/go/ws2012R2> (英語)

[http://www.hp.com/jp/ws2012\\_r2](http://www.hp.com/jp/ws2012_r2) (日本語)

Microsoft社のWindows Server 2012 R2 のホームページ

<http://www.microsoft.com/en-us/server-cloud/windows-server/windows-server-2012-r2.aspx> (英

語) <https://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/windows-server/windows-server-2012-r2.aspx> (日本語)

ホワイトペーパー『Implementing Windows Server 2012 SR-IOV』

<http://h20000.www2.hp.com/bc/docs/support/SupportManual/c03514877/c03514877.pdf> (英語)

## メールニュース配信登録

<http://hp.com/go/getconnectedjp>

---

© Copyright 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、該当製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft および Windows は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。Intel、Intel Itanium、および Intel Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。AMDAMD は、Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。

4AA4-7658JPN、2013 年、10 月、Rev. 1

